

個別化医療・創薬基盤に衝撃 — スパコン「富岳」が起こす地殻変動 —

Personalized and Preventive Medicine,
and Drug Discovery Infrastructure

8/8 (木) 10:00 ~ 16:40

参加費
無料

📍 秋葉原 UDX ギャラリーネクスト NEXT-1 (4F)

共催

ポスト「京」重点課題1 生体分子システムの機能制御による革新的創薬基盤の構築
ポスト「京」重点課題2 個別化・予防医療を支援する統合計算生命科学

スパコンを駆使した生命科学研究開発が、医療と創薬を躍進させている「事実」がここにあります。
ポスト「京」(スーパーコンピュータ「富岳」) 重点課題のプロジェクトが最終年度を迎えた今、「富岳」による衝撃を
集結したシンポジウムを開催します。「事実」を実感してください。

Opening 10:00 ~ 10:05

重点課題1 課題代表者 奥野恭史 / 重点課題2 課題代表者 宮野悟

Session 1 重点1 10:05 ~ 11:45

生体分子システムの機能制御による革新的創薬基盤の構築 全体報告
創薬を加速する超並列分子動力学シミュレータ GENESIS の開発
「富岳」による次世代創薬計算技術にむけて
スーパーコンピュータ「富岳」で目指すビッグデータ創薬

Poster 1 重点1 12:50 ~ 13:30

重点課題1 参加研究者によるポスター発表

Session 2 重点2 13:30 ~ 14:40

個別化・予防医療を支援する統合計算生命科学 全体報告
大量シーケンス BEYOND
個別化医療を支援する全脳循環シミュレータの開発

Poster 2 重点2 14:50 ~ 15:30

重点課題2 参加研究者によるポスター発表

Session 3 重点1C×2C 15:30 ~ 16:30

心臓シミュレーションと分子シミュレーションの融合 — 新たな時代の幕開け —
(株) UT-Heart 研究所 久田俊明・鷲尾巧・岡田純一、理化学研究所 金田亮、東京大学 寺田透

詳細はホームページをご覧ください。

<http://postk.hgc.jp/sympo2019>



重点課題1 課題代表者 奥野恭史
理化学研究所 生命機能科学研究センター 杉田有治
横浜市立大学 生命医科学研究科 池口満徳
理化学研究所 生命機能科学研究センター /
京都大学大学院医学研究科 奥野恭史

重点課題2 課題代表者 宮野悟
東京大学医科学研究所 宮野悟
大阪大学大学院基礎工学研究科 和田成生

協賛

文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究 (複合領域4701) がんシステムの新たな俯瞰と攻略

後援

理化学研究所 科技ハブ産連本部 医科学イノベーションハブ推進プログラム
理化学研究所 健康生き活き 羅針盤リサーチコンプレックス推進プログラム



東京大学医科学研究所
ポスト「京」重点課題2 個別化・予防医療を支援する統合計算生命科学 事務局

✉ icls-office@hgc.jp

